

DCOM が Cisco CallManager と通信できない

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Windows での DCOM サポート](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[イベントビューアでの DCOM エラー](#)

[イベントビューアでの権限エラー](#)

[関連情報](#)

概要

分散コンポーネント オブジェクト モデル (DCOM) は、ダイナミック リンク ライブラリ (DLL) ベースの COM オブジェクトのサポート モジュールです。DCOM は、Windows、ほとんどの Microsoft 製品、および COM+ または DCOM を使用する多くの Microsoft 以外の製品の基本的な部分であるソフトウェア アーキテクチャ モデルです。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Media Convergence Server (MCS; メディア コンバージェンス サーバ) 7835 (他の MCS プラットフォームも適用)
- Cisco CallManager 3.x および Cisco CallManager 4.x (その他の Cisco CallManager の該当するバージョン)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

Windows での DCOM サポート

Cisco CallManager を実行する Windows 2000 での DCOM プロトコルのデフォルト プロトコルは、コネクション型 Transmission Control Protocol/Internet Protocol (TCP/IP) プロトコルです。Windows 2000 の DCOM では、データグラム プロトコルがサポートされていません。

問題

Cisco CallManager では、イベント ビューアの システム ログに次のようなエラーが多数表示されます。

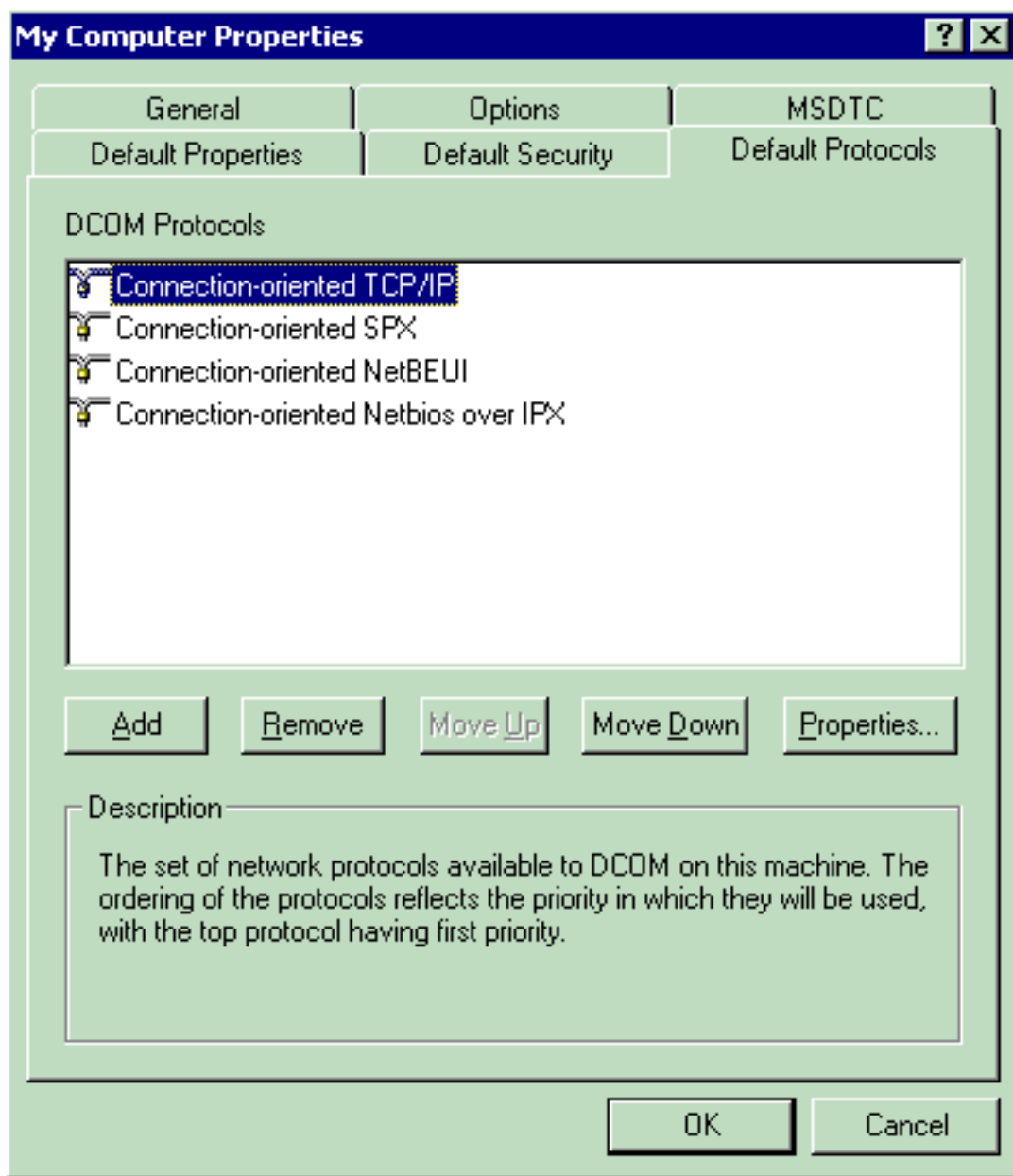
```
DCOM was unable to communicate with the computer  
callmanager using any of the configured protocols.
```

この原因は、Component Services Administrative ツールにあるか、または DCOMCNFG でユーザに対し [Default Protocols] タブでのデータグラム User Datagram Protocol/Internet Protocol (UDP/IP) プロトコルとデータグラム インターネット パケット交換 (IPX) プロトコルの追加が誤って許可されていることが考えられます。Windows 2000 はデータグラムプロトコルをサポートしません。

解決策

この問題を解決するため、コネクション型プロトコル (TCP/IP) が [DCOM Protocols] タブに表示されていることを確認します。[DCOM Protocols] タブからデータグラム プロトコル (UDP/IP または IPX) を削除します。

1. [Start] > [Programs] > [Administrative Tools] を選択し、[Component Services] をクリックして、Component Services Administrative ツールを起動します。
2. Component Services Administrative ツールのコンソール ツリーで、プロトコルを設定するコンピュータを右クリックします。コンテキスト メニューが表示されます。
3. [Properties] をクリックして、[Computer Properties] ダイアログボックスを表示します。
4. [Default Protocols] タブに移動します。



5. データグラム プロトコル (UDP/IP または IPX) が表示されている場合は、クリックして選択し、[Remove] をクリックします。コネクション型プロトコルがリストに表示されていない場合は、[Add] をクリックし、[Select DCOM Protocol and Endpoint] ダイアログボックスを表示します。
6. [Connection-oriented TCP/IP Protocol] をプロトコル シーケンスとして選択し、[OK] をクリックします。
7. デフォルト プロトコルにコネクション型プロトコルの一部またはすべてを追加します。
8. [Move Up] をクリックして、[Connection-oriented TCP/IP Protocol] をリストの最上部に移動します。
9. 変更を反映するため、コンピュータまたは Cisco CallManager サーバを再起動します。
10. イベント ビューアの [System Log] の下で、すべての DCOM エラーを削除してから、同じ状況が再発するかどうかを確認します。

イベント ビューアでの DCOM エラー

イベント ビューアに、Cisco CallManager サーバの DCOM エラーが多数表示されます。

この DCOM エラーの問題を解決するには、次の手順を実行します。

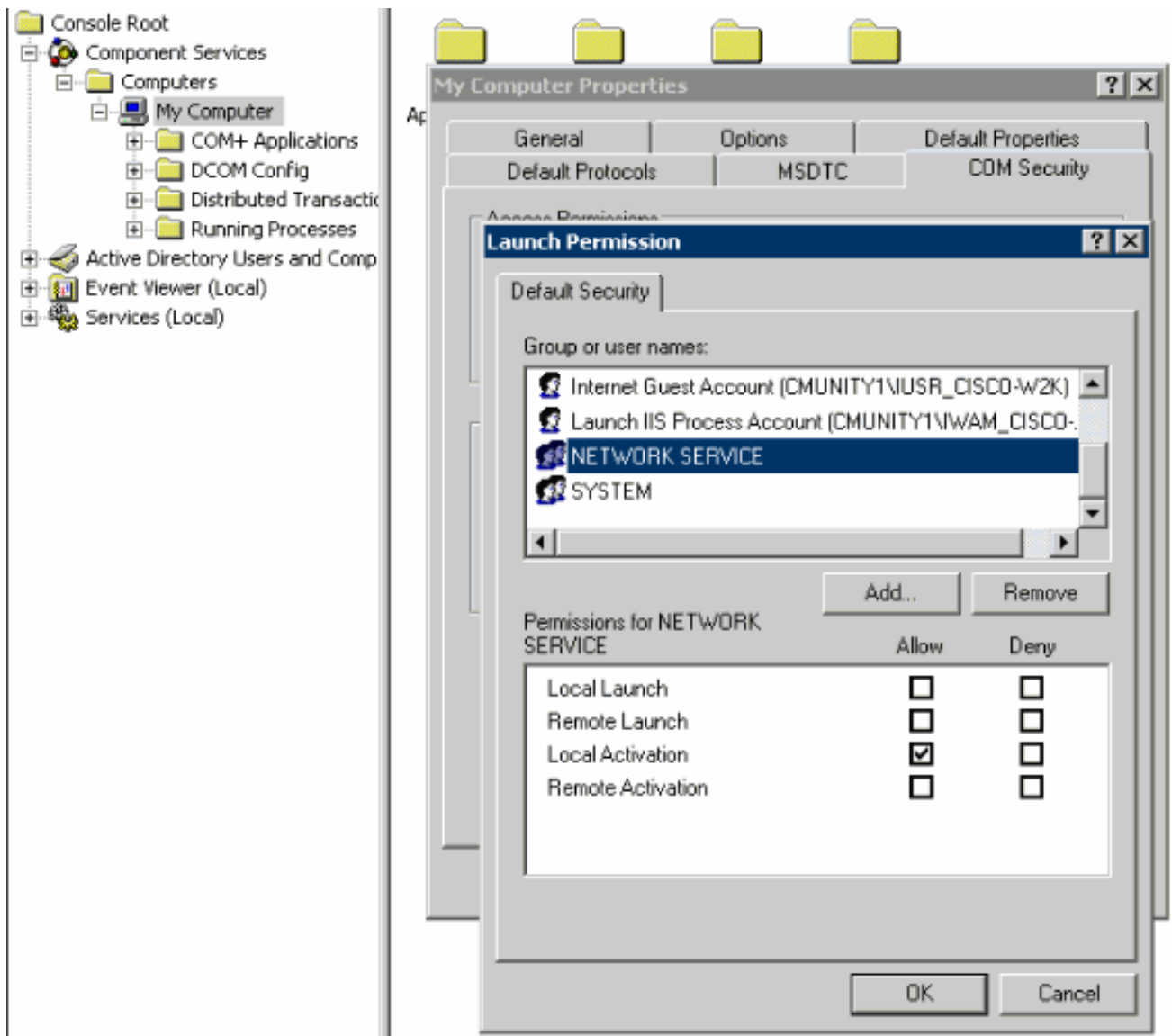
1. CallManager (パブリッシャとサブスクリバの両方) サーバを再起動します。DCOM エラーが表示されなくなったかどうかを確認します。
2. パブリッシャとサブスクリバの C:/WINNT/system32/drivers/etc/ にある host ファイルと lmhosts ファイルが更新されていることを確認します。これらのファイルには、IP アドレスからコンピュータ名 (NetBIOS 名) へのマッピングが含まれています。必要に応じて、テキスト エディタを使用して host ファイルと lmhosts ファイルを編集します。
3. パブリッシャ サーバでのみ、C: /Program Files/cisco/bin にある DBLHelper.exe を実行します。DBLHelper ユーティリティを使用してデータベースを再パブリッシュおよび再初期化します。DBLHelper の詳細については、「[DBLHelper を使用した破損した Cisco CallManager クラスタ SQL サブスクリプションの再構築](#)」を参照してください。

イベント ビューアでの権限エラー

イベント ビューアに The application-specific permission settings do not grant Local Activation permission for the COM Server application to the user NT AUTHORITY\NETWORK SERVICE. エラー メッセージは次のように表示されます。

```
Event Type:Error
Event Source:DCOM
Event Category:None
Event ID:10016
Date:09/12/2007
Time:10:58:05 AM
User:NT AUTHORITY\NETWORK SERVICE
Computer:CMUNITY
Description:
The application-specific permission settings do not grant Local Activation permission for the COM Server application with CLSID {0C0A3666-30C9-11D0-8F20-00805F2CD064} to the user NT AUTHORITY\NETWORK SERVICE SID (S-1-5-20). This security permission can be modified using the Component Services administrative tool. For more information, see Help and Support Center
```

1. DCOM に関連するこのエラー メッセージを解決するには、次の手順を実行します。
2. [Start] > [Programs] > [Administrative Tools] > [Components Services] に移動します。
3. [Component Services] > [Computers] > [My Computer] > [COM+ Applications] の順に展開します。



4. [View] > [Detail] をクリックします。エラーメッセージに示されているアプリケーション ID のエントリを探します。この場合は 0C0A3666-30C9-11D0-8F20-00805F2CD064 です。
5. アプリケーションを右クリックし、[Properties] を選択します。[Security] タブに移動し、NT AUTHORITY\NETWORK SERVICE アカウントにアクティベーション権限を付与します。
6. 上記の手順の実行後に Cisco Unity サーバを再起動します。

関連情報

- [Cisco CallManager DLLHOST のトラブルシューティング](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)